

西之表市第2次DX推進 計画について

令和8年5月

第2次DX推進計画について

■主な変更点

1. 計画期間と位置付けの更新

①計画期間の変更

現行計画：令和4年度（2022）～令和7年度（2025）

第2次計画案：令和8年度（2026）～令和11年度（2029）の4年間

②上位計画との整合性

本市の最上位計画である「第7次西之表市長期振興計画」および「第7期西之表市行財政改革大綱」との整合性が図られています。

第2次DX推進計画について

2. 基本方針の再構築(重点事項の具体化)

基本方針の枠組みを、より具体的な対象領域を示す名称へと再定義しました。

分類	現行計画(第1次)の名称	第2次計画案の名称
基本方針1	職員の生産性の向上	【内部DX】職員の生産性向上と持続可能な行政運営の実現
基本方針2	住民の利便性を向上させるサービスの提供	【フロントヤード改革】住民の利便性を向上させるサービスの提供
基本方針3	地域社会を支える仕組みづくり	【地域DX】地域社会のデジタル化と誰一人取り残さない支援

第2次DX推進計画について

3. DX推進の前提となる考え方の追加

第2次計画案では、推進の前提として以下の3点を追加しました。

①BPR(業務プロセス再構築)の徹底

- ・単なるツールの導入ではなく、業務プロセスを抜本的に見直す。

②「所有から利用へ」

- ・SaaS(インターネット経由で利用するソフトウェア)利用を前提とした共同利用の推進。

③オープンデータ・官民データ活用の推進

- ・EBPM(証拠に基づく政策立案)や新たな価値創出へ向けたデータ活用。